

第 60 回中国支部連合大会(広島市立大学)にて発表

去る 2009 年 10 月 17 日広島市立大学において、平成 21 年度・第 60 回電気・情報学会中国支部連合大会（映像情報メディア・電子情報通信・電気・情報処理・照明・電気設備）が開催され、鳥取環境大学の鷺見研究室から 4 件の発表を行いました。4 年生の坂本尚幸君、3 年生の金田美咲さん、窪田直哉君、小山将人君が日頃の研究成果を披露しました。その模様を、鷺見教授からレポートしてもらいます。



若き研究者の登竜門！！に参加。
発表参加した学生 4 人と鷺見とで記念撮影



金田さん：時にはムービーを交えて説明。
途中、PCの画面が上手く映らないというハプニングがありましたが、乗り切りました。



小山君：発表開始。緊張のひとつとき。
発表スタート。まさに緊張のひとつときです。



坂本君：4 年生にとって研究の総まとめへ向けてのとなる大会での発表。
小山君の感想：「外部での発表はとても緊張しましたが、とてもよい勉強になったと思います。この経験を今後の研究に活かしたいです。」



窪田君：これまでの研究成果を発表
3 年生にとっては、4 月からスタートした研究の内容評価をいただける発表でした。

鷺見教授からコメント

今回の中国支部連合大会では、特に 3 年生が頑張ってくれました。この大会が、研究者として、また一人の人間として大きく成長するきっかけになってくれれば、何もいうことはありません。

